

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

豊橋市長 浅井 由崇

市町村名 (市町村コード)	豊橋市 (23201)
地域名 (地域内農業集落名)	豊橋中央部 別紙参照
協議の結果を取りまとめた年月日	令和5年12月5日 (第1回)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

【現状】

- ・施設園芸（大葉、トマト）、露地栽培（キャベツ、ブロッコリー、白菜、スイカ）が中心
- ・畜産（牛、豚、鶏、うずら）、水田もあり
- ・利益がない品目が多く離農者が増えた
- ・水田、畑作、施設園芸、畜産と様々な農家が混在している地域がある

【課題】

- ・事業継承、バトンタッチをどのように進めるか
- ・後継者不足
- ・耕作者・所有者の高齢化
- ・小規模区画が多い
- ・用水などインフラ整備、維持が出来ていない
- ・貸し手に用水費用などの費用負担がありメリットが少ない
- ・借手も儲からず賃料を高く支払う余裕がない
- ・好条件の農地を借りる際、悪条件の農地も借りないといけない場合がある。悪条件農地は耕作せず、除草などの管理のみで負担が大きい。
- ・悪条件農地は耕作者が見つからない。処分も出来ず所有者の負担となっているケースがある。
- ・土地改良区から除外する場合、多額の清算金が必要
- ・中間管理所業での契約を敬遠され、相対契約が多くある
- ・中間管理事業の認知度が低い
- ・中間管理事業（借上げして農家へ配分）が機能していおらず、不信感がある
- ・開拓後80年近くが経過し、雑木が巨大化して日陰、落葉による農作物の品質低下の被害
- ・近年の集中豪雨被害で補修が間に合わない
- ・販路が限定されて薄利多売
- ・出し手と受け手双方の理解と協力

- ・農地の適正利用が出来ていない
- ・農用地の集約、大区画化が出来ていない
- ・法人の受入方針が未定、撤退した場合の大規模であろう農地の引き取り不足の懸念
- ・実際の耕作者情報が分からず、貸借などに繋がらない場合がある

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・施設園芸（大葉、トマト）、露地栽培（キャベツ、ブロッコリー、白菜、スイカ）、畜産（牛、豚、鶏、うずら）、水田等を引き続き営農する
- ・経営が成り立つ儲かる農業
- ・エリアごとに作物を分ける
- ・大規模な法人に任せず、現農家の規模拡大を最優先に考える
- ・新規就農者を含め若い人たちがやる気や夢を持てるの農業を目指す

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	1,472 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	1,472 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】	0 ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方

農業振興地域農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針

- ・認定農業者、中心経営体、この地域が認めた農業者などの大規模農家や拡大意向の強い農家を中心にゾーニングを図りながら集積・集約化を進める
- ・企業だけが潤うことがないようにする

(2) 農地中間管理機構の活用方針

- ・上記の集積・集約を農地中間管理機構を活用して実施
- ・中間管理機構が機能して借上げ地の配分が行われるように働きかける

(3) 基盤整備事業への取組方針

- ・担い手や土地所有者のニーズを踏まえ、農用地の大区画化（畔の撤去なども含む）・汎用化等のための基盤整備を必要に応じて実施
- ・作付け可能な農地状態にする盛土
- ・個人負担があると難しいため、農地中間管理機構関連農地整備事業も検討

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針

- ・地域の担い手と調整した後でも耕作者が足りない場合は、新規就農者や外部からの経営体（法人含む）の受入れを検討
- ・市やJA等と連携し相談から定着まで切れ目ないサポートに取り組む

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

- ・個人（特に高齢者や兼業農家）には難しい仕事もあるのでオペレーターなどの利用を検討

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

- ⑤放棄地に果樹を植えて産地化
- ⑦JGAPを取得し、顧客の要望に対応する